

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

1/9

## 1. 製品及び会社情報

製品名	: ONE TOUCH COOL
会社名	: 株式会社ニチュウ
住所	: 東京都江東区枝川2丁目13番地1号
担当部門	: 建材部
電話番号	: 03-6666-1444
FAX番号	: 03-6666-5792
緊急連絡先	: 建材部
緊急連絡番号	: 03-6666-1444

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

火薬類	: 区分外
エアゾール	: 区分2
引火性液体	: 区分2
自然発火性液体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 区分外
水反応可燃性化学品	: 区分外
酸化性液体	: 区分外
急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入: 蒸気)	: 区分外
急性毒性(吸入: 粉塵/ミスト)	: 区分外
皮膚腐食/刺激性	: 区分3
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 区分2
呼吸器感作性	: 区分外
皮膚感作性	: 区分外
生殖細胞変異原性	: 区分外
発がん性	: 区分外
生殖毒性	: 区分2
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 区分1(腎臓、全身毒性、中枢神経系)、区分2(肺)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 区分2(肝臓、血管、脾臓)
吸引性呼吸器有害性	: 区分外
水生環境有害性(急性)	: 区分外
水生環境有害性(長期間)	: 区分外
上記で記載が無いものは、分類できない、分類対象外	

## ラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 危険

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

2/9

## 危険有害性情報

- : 可燃性／引火性の高いエアゾール
- 高圧容器: 熱すると破裂のおそれ
- 引火性の高い液体および蒸気
- 有機溶剤中毒をおこす恐れがある
- 軽度の皮膚刺激
- 強い眼刺激
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- 臓器(腎臓、全身毒性、中枢神経系)の障害
- 臓器(肺)の障害のおそれ
- 長期にわたる、または、反復暴露により臓器(肝臓、血管、脾臓)の障害のおそれ

## 注意書き

## 「安全対策」

- : ・熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。
- ・防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。
- ・火花を発生しない工具を使用すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・使用前に取扱説明書入手すること。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・粉じん、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・取扱い後は手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

## 「応急措置」

- : ・皮膚または髪に付着した場合は、直ちに、汚染された衣類を全て脱ぎ、取り除く。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
- ・火災の場合には、炭酸ガス、泡、粉末消火器を使用すること。
- ・暴露した場合は、医師に連絡すること。
- ・暴露した時、又は気分が悪い時には医師に連絡すること。
- ・気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。
- ・眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズが容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断手当てを受けること。

## 「保管」

- : ・容器を密閉し、直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で、施錠して保管すること。

## 「廃棄」

- : ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
- 
-

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

3/9

## 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学品(混合物)

化学名又は一般名 : 情報なし

成分	含有量	CAS.No.
酢酸ブチル	10~20%	123-86-4
酢酸エチル	10~20%	141-78-6
ニトセルロース	1~10%	9004-70-0
ジイソブチルケトン	1~10%	108-83-8
イソブタノール	1~10%	78-83-1
イソプロピルアルコール	1~10%	67-63-0
酸化チタン	1~10%	13463-67-7
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセソルブ)	0.1~1%	111-76-2
ジメチルエーテル	40~50%	115-10-6

## 危険有害成分

## 労働安全衛生法

: 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9) 酢酸ブチル 酢酸エチル ニトセルロース ジイソブチルケトン イソブタノール イソプロピルアルコール 酸化チタン エチレングリコールモノブチルエーテル

## 毒物劇物取締法

: 該当しない

## 消防法

: 法第2条第7項危険物別表 第4類 第1石油類(非水溶性)

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

4/9

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : ・蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
・気分が悪い時には、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : ・付着物を布にて素早く拭き取る。  
・大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。  
・外観に変化が見られたり、刺激、痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受けること。  
・汚染された衣類を取り除くこと。
- 眼に入った場合 : ・直ちに、大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。  
・できるだけ早く医師の診察を受けること。  
・直ちに、医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。  
・嘔吐物は飲み込ませないこと。  
・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。
- 応急措置をする者の保護 : ・適切な保護具(保護メガネ、防護マスク、手袋等)を着用する。  
・換気を行う。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : ・粉末、二酸化炭素、泡が有効である。
- 使用してはならない消火剤 : ・棒状水。
- 特定の消火方法 : ・適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。  
・可燃性のものを周囲から素早く取り除く。  
・火災現場にエアゾール製品があると破裂するおそれがあるので、消火活動には距離を充分に取る。  
・高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。  
・消火活動は風上より行う。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : ・作業者は保護具(暴露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、風上で作業する。  
・屋内の場合、処理が終わるまで適切な換気を行う。  
・漏出した場所の周辺にはロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 環境に対する注意事項 : ・漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。
- 封じ込め、および浄化方法および機材 : ・漏出液を密閉可能な容器にできる限り集める。  
・残留液は土、砂等に吸着させて密閉可能な容器に回収する。  
・回収するときは、火花のでない器具を用いて回収する。  
・回収した漏出物は廃棄上の注意に従って廃棄する。
- 二次災害防止策 : ・付近の着火源となるものを速やかに取り除く。  
・火気厳禁。  
・漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。  
・万一、河川公共水路等に流れ込んだ場合は、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

5/9

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

## 注意事項

- ・静電気対策のため、装置などは設置し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用する。
- ・有機則第2種有機溶剤は5%超を含有するものは、密閉設備か局排設備が義務付けられている。

## 技術的対策

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・容器はその都度密栓する。
- ・周辺で、火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
- ・工具は火花防止型のものを使用する。
- ・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
- ・皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・取扱い後は手・顔などはよく洗い、休憩所などに手袋などの汚染保護具を持ち込まない。
- ・密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を着けて作業すること。

## 保管

## 適切な保管条件

- ・日光の直射を避ける。
- ・風通しのよいところに保管する。
- ・火気、熱源から遠ざけて保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

## 許容濃度

## 日本産業衛生学会

- 酢酸ブチル 150ppm
- 酢酸エチル 200ppm
- イソブタノール 50ppm
- イソプロピルアルコール 200ppm
- エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルフ) 25ppm

## ACGIH

- 酢酸ブチル TWA150ppm
- 酢酸エチル TWA400ppm、1440mg/m<sup>3</sup>
- ジイソブチルケトン TWA25ppm、145mg/m<sup>3</sup>
- イソブタノール TWA50ppm
- イソプロピルアルコール TWA200ppm
- 酸化チタン 10mg/m<sup>3</sup>
- エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルフ) TWA20ppm、97mg/m<sup>3</sup>

## IARC

- イソプロピルアルコール 3
- 酸化チタン 2B
- エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルフ) 3

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

6/9

設備対策	: ・取扱いについては、全体換気装置または局所排気設備を設置した場所で取扱う。 ・取扱い場所の近くには、高温、発火源、となるものが置かれないような設備とすること。 ・屋内塗装作業の場合は、自動塗装機などを使用するなど作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置などにより作業者が暴露から避けられるような設備にすること。(第2種有機溶剤) ・タンク内部などの密閉場所で作業する場合には、密閉場所の底部まで十分に換気できる装置を取り付けること。(第3種有機溶剤) ・液体の輸送、汲み取り、攪拌などの装置についてはアースを取るような設備とすること。
保護具	
呼吸用保護具	: ・本製品を多量に使用する場合、または密閉空間で使用する場合には、送気式もしくは自給式呼吸器を推奨する。
手の保護具	: ・不浸透性手袋(ウレタン製等)を使用する。
眼の保護具	: ・保護眼鏡(ゴーグル型)または保護面(防災面)を使用する。
皮膚及び身体の保護具	: ・取扱い場合には、皮膚を直接暴露させないような衣類をつけること。また化学品が浸透しない材質であることが望ましい。

---

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	: 液体(20℃)
形状	: 液体
色	: 指定色
臭い	: 溶剤臭あり
沸点、初留点および沸騰範囲	: 噴射剤 : -24.8℃、塗料 : 77~126℃
引火点	: 噴射剤 : -41.4℃、塗料 : 4℃
自然発火温度(発火点)	: 噴射剤 : 350℃、塗料 : 370℃
燃焼性(固体・ガス)	: 噴射剤 : 情報なし、塗料 : 情報なし
燃焼または爆発範囲の上限/下限	: 噴射剤 : 27.0/3.4 vol%、塗料 : 11.5/1.2 vol%
蒸気圧 Pa (°C)	: 噴射剤 : 257230(O)、塗料 : 12452(25)
蒸気密度	: 噴射剤 : 情報なし、塗料 : 情報なし
蒸気速度	: 噴射剤 : 情報なし、塗料 : 情報なし
比重(相対密度)	: 噴射剤 : 0.67、塗料 : 情報なし
溶解度	
水に対する溶解度	: 情報なし
水に対する溶解性	: 情報なし
溶媒に対する溶解度	: 情報なし
溶媒に対する溶解性	: 情報なし
オクタノール/水分配係数	: 該当なし
その他	: 液化ガス含有(45%重量比)

---

---

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

7/9

## 10. 安定性及び反応性

- 避けるべき条件 : ・高温を避ける。  
・衝撃を避ける／振動を避ける。
- 危険有害な分解生成物 : ・低分子モノマーなどの有害ガスが発生する。  
・一酸化炭素などの有害ガスが発生する。
- その他の危険性情報 : ・常用温度で容器内圧力は4.5kg/cm<sup>2</sup>  
・高圧ガスで可燃性である。  
・ごく弱い麻酔性がある。  
・液化ガスに触れると、炎症や凍傷を起こす恐れがある。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性(経口) : 酢酸ブチル LD50=14130mg/kg(ラット)  
酢酸エチル LD50>5000mg/kg  
ニトロセルローズ LD50>5000mg/kg(4h)  
ジイソブチルケトン LD50>5000mg/kg  
イソブタノール LD502596mg/kg(4h)  
イソプロピルアルコール LD503437mg/kg(4h)  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) LD501746mg/kg
- 急性毒性(経皮) : 酢酸ブチル LD50>17600mg/kg(ウサギ)  
酢酸エチル LD50 18000mg/kg  
ジイソブチルケトン LD50>5000mg/kg  
イソブタノール LD50 2523mg/kg(4h)  
イソプロピルアルコール LD50 4059mg/kg(4h)  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) LD50 135mg/kg
- 急性毒性(吸入:蒸気) : 酢酸ブチル LC50 2000ppm(4h)(ラット)  
酢酸エチル LC50 16420mg/kg  
イソブタノール LC50 6336ppm(4h)  
イソプロピルアルコール LC50 29512ppm(4h)  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) LC450ppm(4h)
- 急性毒性(吸入:粉じん・ミスト) : 酢酸ブチル LC50 1.85mg/L(4h)(ラット)
- 皮膚腐食性・刺激性 : イソブタノール 区分2  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) 区分2
- 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 酢酸エチル 区分2B  
イソブタノール 区分2A  
イソプロピルアルコール 区分2A  
酸化チタン 区分2B  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) 区分2A
- 生殖毒性 : イソプロピルアルコール 区分2  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) 区分2
- 特定標的臓器毒性、単回暴露 : 酢酸ブチル 区分1(中枢神経系)、区分2(肺)、区分3(気道刺激性)  
酢酸エチル 区分3(麻酔作用)  
ニトロセルローズ 区分3(気道刺激性)  
ジイソブチルケトン 区分3(気道刺激性)  
イソブタノール 区分3(気道刺激性、麻酔作用)  
イソプロピルアルコール 区分1(腎臓、全身毒性、中枢神経系)、区分3(気道刺激性)  
酸化チタン 区分3(気道刺激性)  
エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチルセロソルブ) 区分1(肝臓、血液系、腎臓、中枢神経系)、区分3(気道刺激性)

## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

8/9

特定標的臓器毒性、反復暴露	: イソプロピルアルコール 区分2(肝臓、血管、膵臓) エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチセルソルブ) 区分2(血液系)
吸引性呼吸器有害性	: ジイソブチルケトン 区分2 イソブタノール 区分2 イソプロピルアルコール 区分2

---

---

## 12. 環境影響情報

生体毒性	
水生環境有害性(急性)	: エチレングリコールモノブチルエーテル(ブチセルソルブ): 区分2
水生環境有害性(長期間)	: 酸化チタン: 区分4
避けるべき条件	: ・漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

---

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約(マニフェスト)をして処理をする。 ・塗料製品、廃材料および焼却灰などの一部は、特別管理産業廃棄物の「特定有害産業廃棄物」に該当する法律および関係する法規に準じて行うこと。 ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。 ・排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律に従って処理を行うか、委託をすること。 ・廃塗料などを焼却処理をする場合には、珪藻土等に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却する。または焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。ただし、ダイオキシンなどの有害ガスが発生する恐れがある場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び処理すること。 ・特別管理産業廃棄物(廃油)に該当するので、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
汚染容器および包装	: ・許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。 ・廃棄する場合はガスを完全に抜き市販の孔開け器を用いて容器に孔を開ける。 ・容器のガスを抜く場合、及び容器に孔を開ける場合は内容物の噴出に注意する。 ・空容器は内容物を完全に除去してから処分する。

---

---



## 安全データシート

作成: 2022.01.05.

9/9

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	: 1950
国内規制	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
海上輸送	: 船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空輸送	: 航空法に定めるところに従うこと。
特別の安全対策	: ・取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。 ・容器に漏れのないことを確認し、落下、転倒、破損がないように積載し、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9) 酢酸ブチル 酢酸エチル ニトセルロース ジイソブチルケトン イソブタノール イソプロピルアルコール 酸化チタン エチレンジイソプロピルエーテル
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 該当しない
毒物および劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 法第2条第7項危険物別表 第4類 第1石油類(非水溶性) 危険等級Ⅱ
高圧ガス保安法	: 液化ガス、可燃性ガス (但し、エアゾールは除外されている)
船舶安全法	: 危険物 (高圧ガス)
航空法	: 高圧ガス

## 16. その他の情報

この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。この安全データシート(SDS)は、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者には提供されるものであります。取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において個々の取扱いなどの実態に応じ適切な処置を講ずる必要があることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。したがって、本データシート(SDS)そのものは、安全の保証書ではありません。

## 参考文献

- 1) 日本塗料工業会編集 『原料物質データベース』
- 2) 日本塗料工業会編集 : 製品安全データシート・ガイドブック (混合物用)
- 3) オーム社 : 溶剤ポケットブック
- 4) 危険物防災救急便覧
- 5) 国際化学物質安全カード (ICSC)